フランスのリールがイタリアのトリエステから学んだ「アートセラピーでもアールブリュトでもないもの」→それをどのように日本にいかに活かすか→追悼 港道隆教授

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>三脇 康生</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>心の危機と臨床の知</td>
</tr>
<tr>
<td>巻</td>
<td>11</td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td>51-60</td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>2016-02-29</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://doi.org/10.14990/00002818">http://doi.org/10.14990/00002818</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
1、はじめて

わが国で二〇〇四年から始めたいわゆる社会的入院患者を
主にした精神科病院入院患者の地域移行は容易には進まなかった。
その理由として以下の二つの要因が考えられる。

（一）医療機関および福祉機関に専門職は存在するが、地域移行
の具体的な行動は各機関に委ねられていること。このことをふまえるなら、

面で医療と福祉を統合していくことは重要なポイントである。

しかし、キャッシュメントエリアを医療福祉統合制度として創設するだけでは不十分である。ハード面のみならず、ソフト面において
地域の資源を生かしながら、地域でのサービスの厚みをどのように作っていくかが鍵となる。

神科医療サービスの構築において、財源および制度の面で医療
と福祉を統合していくことは重要なポイントである。しかし、

確かにこれまでの、日本では、数の少ない公的な病院（約八
パーセントが私立病院）からの地域への移行が進みにくいとい
う感想が国内、国外でも長く時間にわたって持たれている。その

ような現状の中でも、公的に外国的な納得するような大きな動き
がなくとも、それなりの動きは出てきているというのが筆者の

ようないコラムやNPOなどが存在している地方自治体を訪れ取材をした

公共的なシステムが機能している今後は、おもな差別のダイナミズ

が、日本にも実は生まれていると考えられた。

現在、日本でも世界的な潮流の中で着目されているのは、今ま
2、パーソナルズムからマターナリズムが生まれる

筆者はこれまで、フランスの精神療法、とりわけ精神療法の実践と思想「精神医学制度の歴史と現状から見えてくるもの」（二〇〇三年度）「日本における精神療法の実用性について」（文部省科学研究費研究「病院環境をめぐる考察」）などの成果として発表した「精神療法」の実践と思想「京都大学医学部出版会」という著作で検討した。しかし、その後フランスでも、経済状況の悪化ととともに精神科医療において人手不足が医療と福祉の連携に影響を及ぼすことになった。ま、フランスのリーベルアントリウマが地方に存在するところないは、少し考えてみると、この意味で、ようやく始まった地域移行、就労支援の先をフランスのリーベルアントリウマのトリアステともに、少し考えることにした。

一方、WHOレベルで見られた地域の動きは迅速でもある。次のような動きが文献からも分かっているが、フランスでもセクター化の制度が固有よりも地域移行を目指したテトリストックを目指し、研究が始まり、カナダのハートンシドロコロニエルのため、研究が準備に整った。すなわち、人手を十分に確保し、地域移行を実現するため、カナダのケベック州でWHOレベルに包括的メンタルヘルスアスクションプラン二〇〇二年を名付けられてい
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩を入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩を入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れさせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
バターナリズムや、被支援者に肩入れせるマターナリズム
ターンズやマターンズに基づく関係性に支援関係が際立

どのような伝達においても、新たな人間関係（イタリア語でいう「オペラトリー」の関係性）の萌芽が日本でも可能であることを示すべきではないかと考える。このような啓発が、それに参加し

した支援者の仕事でのような印象へと変えたか明確にして、生

活支援や就労支援に熱心な場所でこそ「オペラトリー」という

言葉が（たとえタカナで書かれて譲されても）、支援関係

を健全にするデバイス（発明品）である可能性を案出してみ

たらち以下のように議論していた。フランス語の "institution" と

する言葉を、病院や地域（セクターを超える）に

し、フランスでは、病院や地域（セクター中で）か

つづけた。このような

中で、ラ・ポルド病院院長ジャン・ウリ（Jean-Olivier）が二

一四年五月に逝去し、我々はさらに大きな指針を失うことにな

った。ウリは常に、病院から地域のことを変えようとしていた

だ。
5. 日本の事例から
空間化から時間を守るために

発達障害と名付けられる事象から「普段の実践」を考えた
よう。ある発達障害が、注意の散漫、注意範囲の分断をもとに
決められている。一方、社会のあらゆる場所で、能率を上げる
ために分断が行われている。この社会の分断と注意の分断が同
化される時、社会が発達障害化されたといわれやすい。

子どもがADHDで、母親がADHDのような症例では、注
意の届きすぎた行為場と逆関係が目立つ行為場でパラパラで統
計的に代えて

1 → 2 → 3 ではない 1 → 3 → 2

まとめ
図1
1. 行政的精神医療 空間性 極小 パターナリズム的
2. アート活用地域精神医療 空間性 普通
3. 個人の精神医療 空間性 極大 パターナリズム的

図2
1. 行政的精神医療
2. アート活用地域精神医療
3. 個人の精神医療

ラ Venture 基所, アートセラピーの面は、アートセラピーの面で、その面を

データベースの面を、アートセラピーの面で、その面を

データベースの面を、アートセラピーの面で、その面を
The Journal of Nervous and Mental Disease 2002; 190(5): 296-298

...